

第1回 幕府の改革と社会の変容

1. 享保の改革

- 八代将軍 _____ は、 _____ の制や _____ 法を定め、年貢の増収をはかった。また、 _____ を設置したり、 _____ を定めたりし、幕府政治の安定をはかった（18世紀前半）

2. 田沼の政治と寛政の改革

- 老中の田沼意次は、 _____ を積極的に公認して課税するなど、商人の経済力を利用して幕府収入を増やそうとした（18世紀後半）
- 老中の松平定信は、 _____ を禁止し、農村に帰ることをすすめ、**天明のききん**に苦しんだ農村の立て直しをはかった（18世紀末）

3. 大塩平八郎の乱と天保の改革

- もと大阪町奉行所の役人であった _____ は、1837年に天保のききんに苦しむ貧民を救済するため、人々を率いて米問屋などの大商人の屋敷をおそった。
- 老中の水野忠邦は、ききんに苦しんだ農村の立て直しをはかるとともに、 _____ を解散させて物価が上がるのをおさえようとした（19世紀前半）

4. 農村社会の変化

- 農村に商品作物の生産が広がり、 _____ といった新しい生産のしくみがいろいろな産業で現れるようになった。

<改革のまとめ>

	時期	中心人物	改革のおもな内容
きょうほう 享保の改革	18世紀前半	八代将軍_____	_____という裁判の基準を定めた。 _____の制 _____箱の設置
たぬま 田沼の政治	18世紀後半	老中_____	_____を積極的に公認 新田開発
かんせい 寛政の改革	18世紀末	老中_____	ききんに備えて諸藩に米を貯えさせた(_____) 旗本らの借金の帳消し _____の禁
てんぽう 天保の改革	19世紀前半	老中_____	_____を解散 _____の法 上知令

第2回 ^{かせい} 化政文化と外国船の来航

1. 化政文化

- 世の中をユーモラスに表現した _____ や _____ が流行した。
- _____ の『^{とうかいどうひざくりげ}東海道膝栗毛』などのこっけい本や _____ の『^{なんそうさとみはっけんでん}南総里見八犬伝』などの長編小説が出版された。江戸などの都市には多くの貸本屋ができた。
- 浮世絵は _____ と呼ばれる美しい多色刷りが発達した。
風景画… _____, _____ 美人画… _____

2. 江戸時代の学問と教育

- 国学… _____ 『古事記伝』
- 蘭学… _____ らは、オランダ語の^{かいぼう}解剖書を翻訳して『 _____ 』を出版した。
- 教育への関心が高まり、各地に _____ や _____ ができた。町や農村でも多くの _____ が開かれ、子供たちが _____ ・ _____ ・ **そろばん**を学んだ。

3. 外国船の来航

- ロシア船の来航…18世紀末、ロシア使節 _____ が _____ に、19世紀初めには _____ が長崎に来航して通商を求めた。
- 幕府は^{えぞち}蝦夷地の防衛のために _____ らに^{からふと}樺太・千島を調査させた。
- イギリス船の来航…フェートン号事件→1825年 _____ を出す
- アメリカ船の来航…モリソン号事件→幕府を批判した **渡辺崋山** や **高野長英** を処罰した (_____)

第3回 開国と江戸幕府の滅亡^{めつぼう}

1. 農業の発展

- 土木技術の進歩により、_____が進んだ。
- 農具の発達（_____・_____・_____）で農作業も効率化し、買った肥料（_____・_____）で育てた_____を売って現金を手に入れる貨幣経済が、農村にも定着した。

2. 諸産業^{しよさんぎよう}の発展

- 鉱業…_____から産出される金・銀・銅は、幕府の重要な収入源となった。
- 漁業…_____が行われ、沿岸や沖合での漁業がさかんになった。
- _____…瀬戸内海沿岸で潮の満ち引きを利用して行われた。

3. 経済^{けいざい}・都市・交通の発展

- 経済…全国統一の貨幣が発行され、貨幣経済が拡大した。_____などの業者が登場し、商品の流通もさかんになった。
- 交通…_____（東海道、中山道^{なかせん}、奥州道中^{おうしゅう}、甲州道中^{こうしゅう}、日光道中）の整備。_____もさかんになった。江戸と大阪を結ぶ定期船（_____・^{たる}樽廻船）や各地の港から江戸や大坂に年貢や特産物を運ぶ船が行き交った。

4. 元禄文化

- 豊かな_____の町人たちを中心としたはなやかな文化。
- 浮世草子…_____, 俳句…_____, 浮世絵…_____, 人形浄瑠璃・歌舞伎…_____